

第29回小金井市新型インフルエンザ等対策本部部会会議録	日 時	令和2年5月25日(月) 16:00~17:00	場 所	第一会議室 議場
出席者	(第一会議室) 西岡市長、天野企画財政部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、大津学校教育部長、北村議会事務局長、後藤庁舎建設等担当課長、梅原企画政策課長、天野広報秘書課長、宮奈地域安全課長、湯瀬健康課主任 (議場) 住野副市長、大熊教育長、加藤総務部長、柿崎環境部長、若藤都市整備部長、藤本生涯学習部長、石原健康課長			
付議事項	1. 緊急対応方針の進捗状況について 2. 緊急事態措置終了に向けた各部の対応について 3. 各部連絡事項			
資料	・次第 ・新型コロナウイルス感染症小金井市緊急対応方針に対する進捗状況の確認について(第1弾)(第2弾) ・新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ ・フェイスシールドの寄付及び配布先 ・新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書(4)			

○市長より

- ・26日にも東京、千葉、神奈川、北海道の緊急事態宣言が解かれる予定。都のロードマップも参考にしながら、引き続き対策に取り組んでいく。
- ・市の緊急対応方針についても、第2弾に終わらず積極的に対策に取り組んでいく。
- ・「情報発信」については、あらゆるツールを利用し全庁を挙げて取り組むように。
- ・コロナ関連で記者会見を金曜日に予定している。
- ・資料の「緊急事態宣言の解除に際し、市民の皆様へのお願いとメッセージ(案・未定稿)」を26日に発信する予定。
- ・市役所の業務のありかたについて、4月13日からスタートしている交代勤務について、今後どのようにしていくか協議していきたい。

**1 緊急対応方針の進捗状況について**

(福祉保健部長)

(資料: 新型コロナウイルス感染症小金井市緊急対応方針に対する進捗状況の確認について)

- ・各部局で次回の会議までに、進捗を含め中身を確認してほしい。

(市長)

- ・特別定額給付金の支給状況について報告を

(福祉保健部長)

- ・23日の夕方時点で発送件数は61,477件。申請期間は8月31日まで。支給状況については順次報告していく予定。

(市長)

- ・PCR検査センターについて情報共有を
- ・4市の医師会で運営し、本日から検査を実施している。
- ・本日、ホンダ自動車より小金井市専用の検査搬送車を無償で提供いただいた。今後適切に運用していきたい。

**2 緊急事態措置終了に向けた各部の対応について**

(資料: 新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ)

(市民部長)

- ・集会施設について、他市等の状況も踏まえつつ、6月1日から段階的な会館にむけて準備していく。

(子ども家庭部長)

- ・保育園については6月末まで家庭保育をお願いする。
- ・学童保育は6月12日まで家庭保育をお願いし、6月15日から受け入れを通常の開始していく予定。
- ・そのことに伴い保育料は減額する。
- ・児童館、子育て広場について遅くとも6月1日から開館する予定。

(学校教育部長)

- ・学校再開スケジュールは「5/25(月)準備登校、6/1(月)分散登校、6/15(月)一斉授業の再開」。

(生涯学習部長)

- ・所管施設としては運動施設、展示施設等あるが、ロードマップに沿って対応を考えていく。  
屋内施設のトレーニングルーム等はSTEP3までが自粛。清里山荘についても他県への移動を伴うため、STEP3まで自粛。それ以外の総合体育館、栗山公園運動センター、上水公園運動施設は再開の準

備を進めている。その他の施設も条件付きだが STEP 1 で再開の準備を進めている。

(福祉保健部長)

- ・都のロードマップに合わせた形でそれぞれ解除に向けた段階を踏んでいくといった認識だが、今日の発言も踏まえ、明日の本部までに各部の方針を資料化して提出してほしい。

(教育長)

- ・今後、第 2 波、第 3 波が起こった際や、今回のような未曾有の事態を踏まえ、事業の縮小や中止だけでなく、PC を持ち帰れるようにしたり、決裁も取りやすくなるような体制作りを検討すべき。

(市長)

- ・現状では PC を持ち帰ることはできないが、長期的にみると新たなパンデミックも考えられる。新たな課題として、現状を改善するための顕在努力は必要である。

(福祉保健部長)

- ・行政内部としては密を避けるために出勤抑制を図っていくが、庁議や公募市民参加の会議等も密を避けるための方針も課題として共有し、検討していかなければならない。

(市長)

- ・窓口に設置したビニール等、今までに行ってきた感染拡大防止策は継続して行ってほしい。

### 3 各部連絡事項

(健康課長) (資料：フェイスシールドの寄付及び配布先)

- ・資料のとおり、企業からフェイスシールドの寄付があったので報告。

(市長)

- ・フェイスシールドのほかに市民の高校生から手縫いのマスク 106 枚の寄贈があった。民生委員の皆さんに贈呈している。こういった市民の自発的な支援活動はこれからも続くと思う。そういった方々への支援やサポート等丁寧に対応して行ってほしい。

(議会事務局長)

- ・「市民と一緒にカエル会」より要望書の提出があった。

(福祉保健部長)

- ・小金井市緊急対応方針の進捗状況の確認の協力を引き続きお願いしたい。

以上